

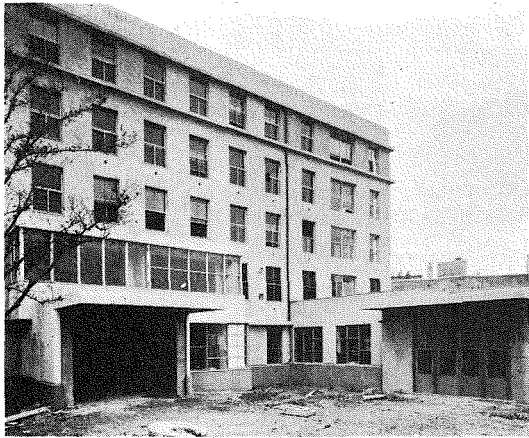
(1) 大阪市立桃山病院全景、右方が改築部

大阪市立桃山病院第三期改築工事

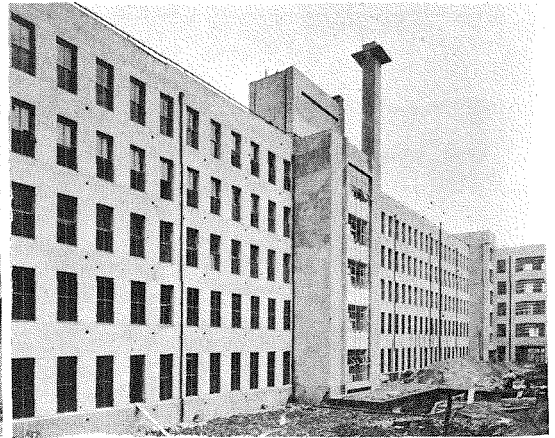
大阪市役所 設計係長 新名種夫
 営繕課

位置 大阪市天王寺区筆ヶ崎町
 構造及階数 鉄筋コンクリート造、5階建、一部地階及塔屋付。
 建坪 1,864.04 平方米。
 延坪 8,210.38 平方米。
 内譯 (平方米)
 地階 254.6163 1階 1,864.0438
 2階 1,479.7237 3階 1,460.0677
 4階 1,460.0677 5階 1,460.0677
 塔屋 131.7953 合計(2,483.64坪)
 他に鉄筋コンクリート造地階付4階建「薬局及研究室(建坪 697.80 平方米、延 3,548.45 平方米)あり。
 軒高 地盤線よりバラベツト上端迄19米20。地盤線より水槽室バラベツト上端まで24米52。
 床高及階高 地階は1階床面より3米33下り1階は地盤線より0.72米上り。1階高さ3.94米、2階以上は3.33米。

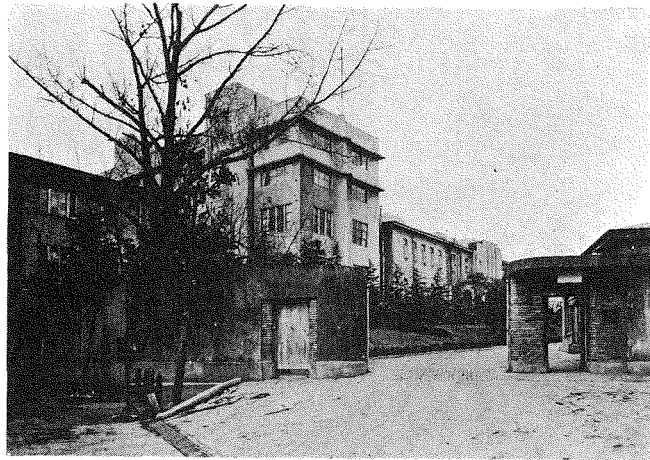
基礎 割栗石地形にして地階の個所にはコンクリートパイルを打込む。
 主體 鉄筋コンクリート構造。
 外装 腰人造石洗出し仕上、壁モルタル刷毛引き、一部モルタル搔取仕上。外部の窓は凡てスチールサツシュとし、一部に鋼製危険除け網張、外部ドアはスチールドアーツ。
 内部仕上 天井壁は各室の用途に應じプラスター及漆喰塗、白セメントモルタル、色モルタル、普通モルタル塗等とし、幅木は木造及テラゾー、色モルタル、人造石研出及モルタル仕上等。腰廻りは普通モルタル、色モルタル、人造石研出し及び綿蚊張貼ペンキ塗、木造腰の數種に仕上。
 設計 大阪市營繕課設計係。
 施工 株式會社 淺沼組。
 竣工 昭和11年12月下旬。



(2) 桃山病院退院玄関。



(3) 中庭より見たる新病舎。



(4) 桃山病院正門

(5) 新病舎4階病室

(6) 桃山病院藥局。

